



2022年7月14日

各位

日本軽金属株式会社

当社名古屋工場で小学生の工場見学受け入れ

日本軽金属株式会社（代表取締役社長：岡本一郎、本社：東京都港区、以下：当社）は、名古屋工場（愛知県稲沢市）において、近隣の稲沢市立稲沢東小学校の3年生計35名の工場見学を受け入れました。

当社名古屋工場と稲沢東小学校との歴史は古く、名古屋工場が操業を開始した1940年には、すでに稲沢東小学校の前身となる学校が存在しており、ともに地域の歴史を歩んでまいりました。今回の工場見学は、校区内にある企業や施設への理解を深める授業「校区のよさを発見しよう」の一環であり、名古屋工場は10年以上にわたり受け入れております。

新型コロナウイルスの影響で、今回は2年ぶりの開催となりました。ベテラン社員と若手社員が中心となり、名古屋工場で生産しているアルミ板製品の製造工程の見学や、最大で11トンのアルミコイルを運搬できる大型フォークリフトへの乗車体験などを実施しました。質疑応答の時間には、児童から「仕事で楽しいことはなんですか？」「なぜ日本軽金属という会社の名前なのですか？」といった、たくさんの質問をいただきました。

児童からは「大きな車かっこいい！」「アルミがたくさん置いてあってびっくりした！」といった素直な感想をいただき、参加した従業員からも「元気な児童たちからパワーをもらった」「児童の反応を見て、自分たちの仕事を誇りに思えるいい機会になった」といった声が挙がりました。

当社および日本軽金属グループは、今後も、グループが持つ資源を有効に活かし、当社グループらしい社会貢献活動を通じて、地域の皆様との交流の機会を大切に取り組んでまいります。



製造工程（スラブ面削工程）の見学



大型フォークリフト乗車体験

以上

本件に関するお問い合わせ先：日本軽金属株式会社 広報室（03-6810-7160）